

**HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY****May15-31, 2007**

機能性フルーツを用いたサプリメント、機能性食品というグローバルなトレンドが、日本でも見受けられるようになってきた。ニュージーランドのボイセンベリーを使用した商品ラインナップが発売される。また、話題にはなっていたがなかなか商品が出てこなかったアサイを用いたサプリメントもアピオスから発売される。今後は認知度のアップに伴い、多くの新商品が出てくるであろう。

一方で、小岩井乳業、伊藤園がそれぞれ野菜ジュースをリニューアルする。特に伊藤園はカロチン含有量が従来品種の1.5倍である新品種の人参を使用している。

商品開発はますます上流にまで遡り、農業にまで注目する事が重要になってきている。フルーツや野菜とは言えないが、サントリーはヒラウチワサボテンの果実から抽出した成分「カクタスエキス」を使用した新商品を発売する。

しかし、上流に遡れば遡るほど品質管理に厳しさが求められる。一步間違えば、オリヒロやキッコーマンのように商品回収という惨事となる。食品産業と農業とでは求められるスキルは異なるが、1社で全てを行おうとせず、業界を超えたアライアンスが求められているのであろう。

今後の機能性素材は農業、水産物を抜きに考える事が出来ない時代である。新しい取組みを考慮する時代である。モンサントやデュポンが大豆由来オメガ3の開発に取り組む時代である事を忘れてはいけない。

**NEW PRODUCTS****森永乳業、「高カルシウムヨーグルト ハンディースタイル」を発売**

森永乳業は、従来のヨーグルトに比べカルシウムが多く含まれている「高カルシウム ハンディースタイル」を5月15日より全国で新発売する。本品には、カルシウムが460mg含まれており、従来の同社の「森永ヨーグルト(100g)」と比較するとカルシウムの含有量は2倍になっている。

(2007年5月14日 森永乳業株式会社 プレスリリース)

**明治製菓、健康素材「テアニン」を配合した高カカオチョコレートを発売**

明治製菓株式会社は、高カカオチョコレートの「チョコレート効果」シリーズから新たに健康素材テアニンを配合した「チョコレート効果 濃い抹茶」を5月29日から全国で発売する。本品は、抹茶チョコレートをカカオ70%のビターチョコレートでコーティングしており、テアニンを一袋当たり50mg、カカオマスポリフェノール800mgを配合している。



(2007年5月14日 明治製菓株式会社 プレスリリース)

### フレンテ、乳酸菌LS1を配合したオーラルケアタブレット「Livio」をテスト販売

株式会社フレンテの事業会社である株式会社 フレンテ・インターナショナルでは、乳酸菌LS1を配合したオーラルケアタブレット「Livio(リビオ)」を2007年5月28日よりテスト販売する。同品は、口の健康や口臭に気を遣う20代から30代の女性をターゲットに開発した。同社は2002年より同社の通信販売や歯科医院等で乳酸菌LS1を使用したタブレットを販売している。乳酸菌LS1は、東海大学医学部の教授と共同開発した口の中で生息する善玉菌(プロバイオティクス)。現在、この「プロバイオティクス」により細菌のバランスを保つという考え方を歯周病など口腔内の疾患に応用する研究が最新の予防医学で世界的に注目されていると言われている。



(2007年5月15日 株式会社 フレンテ・インターナショナル プレスリリース)

### 小岩井乳業、野菜飲料「小岩井 無添加野菜 しっかりとれる濃い野菜」をリニューアル発売

小岩井乳業株式会社は、「小岩井 無添加野菜 しっかりとれる 濃い野菜」を5月29日よりリニューアル発売する。「小岩井 無添加野菜 しっかりとれる 濃い野菜」は、1日の摂取目安量を超える野菜を搾った無添加(香料、食塩不使用)で濃い味わいの野菜飲料。今回のリニューアルで使用する野菜を10グラム増量し、野菜380グラム分の栄養分を摂取できる製品とした。



(2007年5月21日 小岩井乳業株式会社 プレスリリース)

### サントリー、カクタスエキス配合の栄養炭酸飲料「カクタス X」を発売

サントリー株式会社は、「カクタス X」を6月19日から全国で新発売する。「カクタス X」は、健康素材として注目されているカクタスエキスを配合した栄養炭酸飲料。カクタスエキス1000mgのほか、アルギニン、ビタミンB1、ビタミンB6、ローヤルゼリーを配合している。「カクタス」とは英語で「サボテン」の意味で、カクタスエキスとは、メキシコやアメリカ南部に生息するトラウチワサボテンの果実から抽出した成分をさしている。



(2007年5月22日 サントリー株式会社 プレスリリース)

### ブルボン、栄養成分豊富な果実「ボイセンベリー」を使用した新商品を開発

株式会社ブルボンは、ポリフェノール類や葉酸、アントシアニン類などの栄養成分豊かな果実として人気が高い反面、傷みやすく鮮度が大切な果実として知られている「ボイセンベリー」を使用した商品を6月5日より全国で発売する。ボイセンベリーは、ニュー



ジーランドの農園から直接買い付ける。今回発売するのは、クッキー、グミ、ガム、飲料など7

---

商品のラインアップとなる。

(2007年5月23日 株式会社ブルボン プレスリリース)

### ローソン、低アルコール飲料「白桃とコエンザイム Q10 のお酒 ソーダ割り」を発売

株式会社ローソンは、サントリー株式会社と共同開発したローソン限定低アルコール飲料「白桃とコエンザイム Q10 のお酒 ソーダ割り 350ml」を5月29日より全国のローソン酒販売店舗で販売する。同品は、ローソンが客層拡大策として女性が求める品揃えの拡充をはかるために、同社の販売データの分析から女性に支持されている「おいしくてカラダにやさしい」低アルコール商材をサントリーと取り組み共同開発した。サントリーは、昨年4月から、リキュール「白桃とコエンザイム Q10 no お酒」を発売。今回はコンビニエンスストアのお客に向けてより飲みやすい低アルコールのソーダ割りの商品とした。

(2007年5月24日 株式会社ローソン プレスリリース)

### アビオス、アサイ配合の「アサイーアイ」を発売

サプリメントの製造販売を行うアビオスは、ブラジル原産の果実アサイーを主原料にルテインを配合した「アサイーアイ」を発売した。アサイーは、アントシアニンの中でもとくに高い抗酸化力を持つジアニジン 3 グルコシドとジアニジン 3 ルチノシドを豊富に含んでいることが特徴であり、アンチエイジング対応素材として注目の果実素材のひとつ。同社はすでにアサイーを原料にし、アンチエイジングを訴求した「アサイー100」を販売しているが、高い機能性を持ちつつも市場におけるアサイーの知名度はまだ低いのが現状であるために、すでにアイケア素材として認知を得ているルテインを組み合わせることでアサイーが持つ目をケアする素材としての価値を広めアサイー啓発の相乗効果を期待している。



(2007年5月 株式会社アビオス HP)

### カネボウフーズ、カロリーゼロのこんにゃくゼリー飲料「ブルジュレ L-カルニチン」を発売

カネボウフーズ株式会社は、ダイエット素材 L-カルニチンが摂れるカロリーゼロのこんにゃくゼリー飲料「ブルジュレ L-カルニチン」を6月18日より発売する。同品には、L-カルニチン 30mg、ビタミン B1, B2, B6, B12 を1/2日分配合のほか、食物繊維を1.2g含んでいる。「ブルジュレ L-カルニチン」の発売で同シリーズは4品目となった。



(2007年5月30日 カネボウフーズ株式会社 プレスリリース)

### 伊藤園、「1日分の野菜」を発売

株式会社伊藤園は、野菜飲料市場において伸長している「1日分」をコンセプトとした製品「1日分の野菜」をリニューアルする。同社が独占的に使用する新品種のにんじん「KI-3(仮称)」のピューレを使

用した他、トマトを増量するなど、25種類使用している野菜の配合を変更した。「KI-3」は、一般のにんじんに比べてβ-カロチンが1.5倍ふくまれている。パッケージは、使用している野菜の種類「25種類」の表示を強調するデザインとなっている。

(2007年5月31日 株式会社 伊藤園 プレスリリース)



### 森永製菓、男性向けの機能性チョコレート「MACA チョコレート」を発売

森永製菓株式会社は、男性向けの機能性チョコレート第一弾としてマカを配合した「MACA チョコレート」を発売し、チョコレート市場に参入する。同品は、ビターチョコレート(カカオ分 64%)にマカエキス末 200mg が配合されている。

(2007年5月31日 森永製菓株式会社 プレスリリース)



## COMPANY NEWS

### カルピス、米で機能性食品事業拡充、アミール S を全国展開

カルピスは、米国で機能性食品事業を拡充する。血圧を下げる作用のあるサプリメント「アミール ビービー」(日本名 アミール S)の販売地域を年内に全米に広げるのをはじめ、その有効成分であるアミールペプチドの販売も強化する。アミールペプチドがこのほど、FDA(米食品医薬品局)が安全性を担保している食品素材などに対して与える GRAS の認証を取得したことによる。アミールペプチドのバルク販売も、ジャロウ・フォーミュラや訪問販売会社メラルーカに供給していたが、ここに来てサプリメント会社 HVL にも提供することが決まり、採用企業が増えつつある。同社では、GRAS がとれたことで、米の消費者や健食などの業者に対する訴求度が一段と高まるとして米での同事業を拡大していく方針である。

(2007年5月 カルピス株式会社 プレスリリース)

### オリヒロ、「黒豆茶」自主回収

オリヒロ株式会社は、同社製品「黒豆茶 100%60包」の一部にアレルギー表示が義務付けられている「そば」が混入している恐れがあるとして、自主回収を始めることを21日発表した。「黒豆茶」は、黒豆を100%使用したティーパックの商品である。

(2007年5月21日 オリヒロ株式会社 プレスリリース)

### イトーヨーカ堂 DHC とサラダ開発

スーパー大手のイトーヨーカドーは、23日 DHC と美容に配慮したサラダ「サラダ de サプリ」を共同開発し、26日から首都圏16店舗で販売すると発表する。発売するサラダは、サプリメント(栄養補助食品)を配合したドレッシングとイトーヨーカ堂が独自基準で生産管理する野菜のセ



---

ット。両社で栄養バランスやドレッシングに合う野菜を組み合わせた。発売するサラダは全部で5種類。「モッツアレラチーズのイタリア風」は、ドレッシングに CoQ10 を、「黒豚ベーコンのシーザーサラダ」には、白金ナノコロイドが配合されている。栽培にこだわったサラダなど一般的であるが、同品は、美容にまで訴求した製品となっている。

(2007年5月23日 イトーヨーカ堂 プレスリリース)

### **キッコーマンが健康食品を回収**

キッコーマンは、1日 国内で他メーカーなどに販売した健康食品素材「ソイアクト」や関連商品を自主回収すると発表した。米国企業から輸入した原料の1部に日本の食品衛生法で禁止されているガンマ線が照射されていた可能性があると判明した。照射量は、世界保健機関などが安全とする基準の範囲内で健康に影響する恐れはないという。同社はソイアクトを使用した同社の通信販売商品「いきいき物語」と「豆で暮らす」合計1万1900個の回収も同日から始めている。

(2007年6月1日 キッコーマン株式会社 プレスリリース)

## **MARKET NEWS**

### **厚生省、健食販売名で改善要請**

「ふしぶし」「さらさら」など、効能効果を暗示させる健食の販売名に対する行政側の見方が厳しくなっている。厚生労働省が4月13日付で各都道府県に発出した事務連絡の中で販売名に効能、効果を用いた事業者は改善策を講じるよう要請していると、ファンケル、小林製薬、DHCなど計10社を挙げ、具体例を挙げて都道府県側に同様の販売名の製品に改善要請を行うよう求めた。問題のある販売名として「すっきり」「リズム」「コリコリ」など62例を示した。改善要請を受けている当該事業者は、パッケージの切り替え、販売名の変更などで対応していく方針である。

(2007年5月17日 通販新聞)